

エコ・ファースト 2011年夏の節電の約束フォローアップ

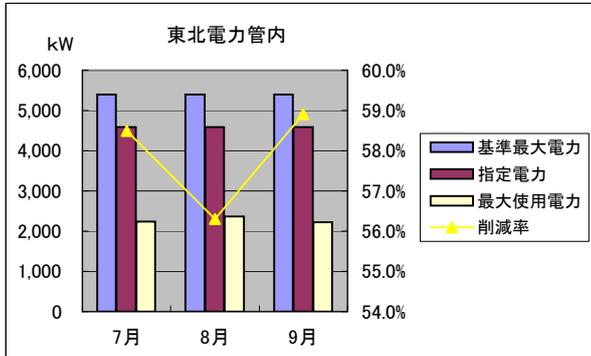
株式会社エフピコ

5月18日付環境大臣に約束した2011年の夏の節電の約束の実施状況は以下の通りです。

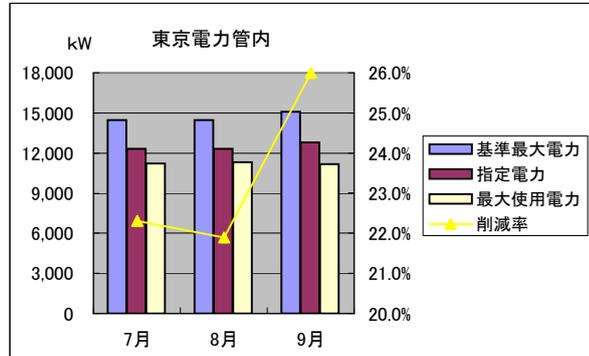
1. 目標達成状況

- (1) 15%節電が求められる大口の対策
 <生産工場、物流センター等>

【東北電力管内】



【東京電力管内】



	7月	8月	9月
基準最大電力	5,400	5,400	5,400
指定電力	4,590	4,590	4,590
最大使用電力	2,240	2,360	2,220
最大電力日時	25日 13:00-14:00	29日 09:00-10:00	9日 15:00-16:00
削減率	58.5%	56.3%	58.9%

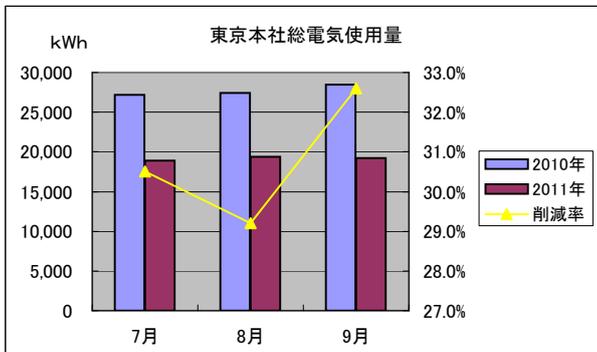
	7月	8月	9月
基準最大電力	14,473	14,473	15,073
指定電力	12,302	12,302	12,812
最大使用電力	11,242	11,302	11,149
最大電力日時	13日 11:00-12:00	10日 11:00-12:00	9日 17:00-18:00
削減率	22.3%	21.9%	26.0%

> 最低15%削減目標に対し60%弱の大幅な削減となった。 > 最低15%の削減目標に対し25%弱の削減となった。

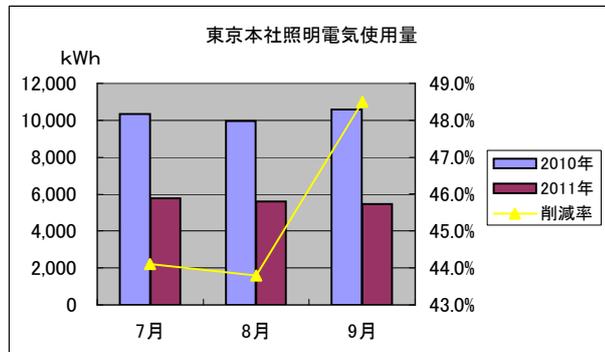
※東北電力管内、東京電力管内共に自家発電稼働によるものである。

<東京本社・営業部>

【総電気使用量】



【総電気使用量に占める照明電気使用量】



	7月	8月	9月
2010年	27,216	27,428	28,498
2011年	18,918	19,417	19,190
削減率	30.5%	29.2%	32.6%

	7月	8月	9月
2010年	10,325	9,945	10,590
2011年	5,769	5,588	5,447
削減率	44.1%	43.8%	48.5%

> 15%の削減目標に対し総電気使用量で30%、照明電気使用量で45%強の大幅な削減となった。

(2) 社員の節電取り組みの推進

> 定量的把握は出来ていないが、資源エネルギー庁発行の「家庭の節電対策メニュー」をし全社員に対し情報提供を行い各家庭での取り組みを啓発した。

(3) サプライチェーンの節電の取組支援

原料・副資材・協力工場のサプライチェーンとの連携・協働によるSCMの推進

> 原料・副資材の前倒し発注で、原料:0.2ヶ月分、副資材:0.5ヶ月分を生産

2. 個別の取組の評価

(1) 効果が大きかった取組

- ・生産工場は自家発電の稼働に大きな効果があった。但し、CO2の排出量は1,441t₂の増加となった。
- ・東京本社は照明の30%の間引き、および空調28℃設定に大きな効果があった。

(2) 比較的实施が容易であった取組

- ・東京本社においては、照明の間引きおよび不使用時消灯の徹底

(3) 今後(今冬、来夏等)に向けた評価

- ・東京本社においては、効果のあった照明の間引き、空調調整は定常的に実施予定